

滋賀県小中学校の教員の皆さんへ

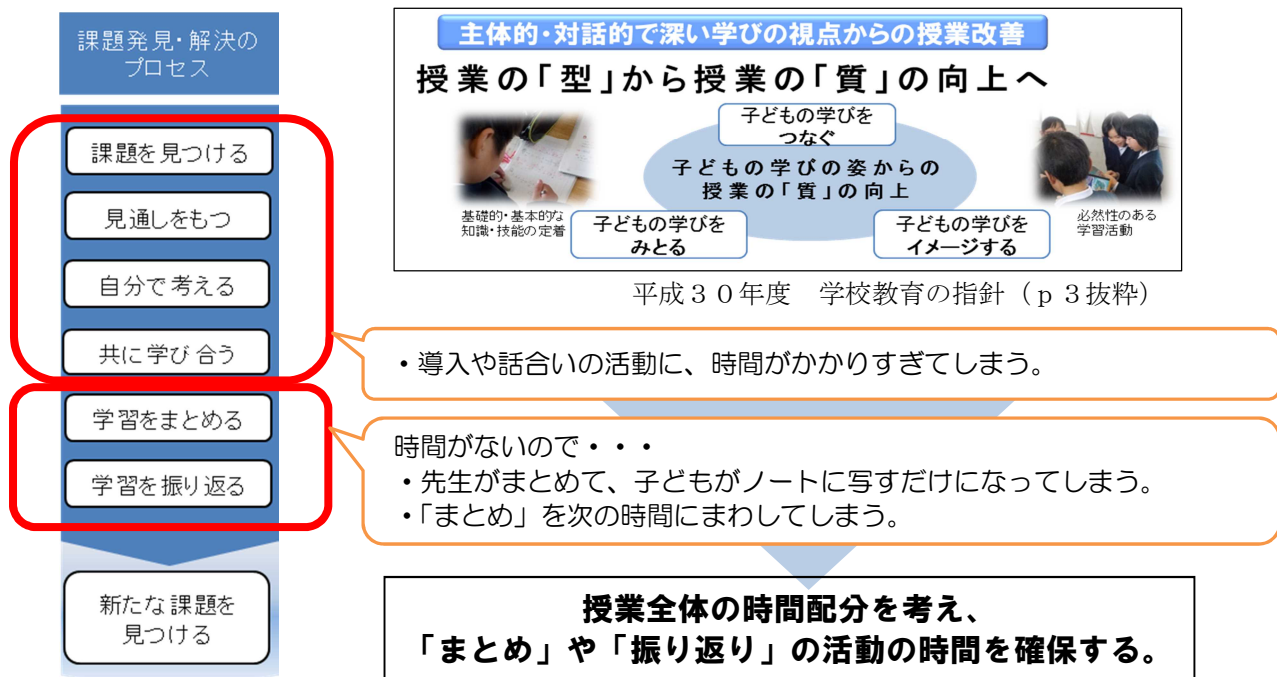
県内小中学校では、将来の担い手となる子どもたちの夢と生きる力を育てるため、「学ぶ力向上 滋賀プラン」の 6 つの視点に基づき、各校の実情に応じて学ぶ力向上に向けた取組を推進していただいています。また、道徳教育、人権教育、特別支援教育、体力向上の取組など様々な視点からも、一人ひとりの子どもたちを大切にしたい取組を進めていただいているところです。

どの視点も子どもたちがこれからの社会を生きていく上で大切ですが、学力の視点においては、全国学力・学習状況調査の結果から、特に基礎的・基本的な知識・技能の習得において課題が見受けられました。

今後、私たちは、どの子どもたちも、「できなかったこと」や「わからなかったこと」が「できるようになった」「わかるようになった」という喜びや自信をもち、その自信がさらなる向上への力となるよう、取り組んでいかなければならないと思います。

私たちは、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善の実現に向けて、「話し合う活動」を取り入れた「課題発見・解決のプロセス」を大切に取り組んできました。学校訪問等を通して、多くの先生方から「話し合いの活動」に時間がとられ、「まとめ」や「振り返り」の活動の時間まで確保できないという声を聞いています。

そこでまずは、「まとめ」や「振り返り」の活動の時間を確保した上で、すべての子どもたちが少しでも自分の力で「できた」という実感がもてるよう、一人ひとりの学びを見取りながら、県全体で取り組んでいきましょう。



本冊子は、平成 30 年度の全国学力・学習状況調査の結果を分析した上で、子どもたちのつまづきに着目しながら、その改善策を教科ごとに掲載しました。これからの指導の参考にさせていただきますようお願いいたします。

活用ください ～子どもたち一人ひとりの学びを見取り、確かな学力を育むために～

- 「学びの基礎チャレンジ」県独自の評価問題（10 月末配付予定）
- 「ガッテンプリント」基礎的・基本的な学力定着のための補充学習プリント（12 月データ追加予定）
 - 「ガッテンプリント」は県総合教育センターの web ページよりダウンロードできます。
- 全国学力・学習状況調査問題 新学習指導要領に示された理念を具現化した評価問題です。
 - 過去の全国学力・学習状況調査の問題は国立教育政策研究所の web ページよりダウンロードできます。

※「平成 30 年度全国学力・学習状況調査 教科に関する調査の分析と改善の視点」の詳細版の電子データを、市町教育委員会を通じて、各校に送信してありますので、ご参照ください。

【小学校国語】 重点的に取り組むこと

目的に応じて読む言語活動の設定 ～読み取ったことをもとにして自分の考えをまとめる活動の充実～

□書かれていることを単に読むのではなく、何のために、どのような情報が必要か等、目的を明確にして読むことを大切にする。 (ガッテンプリント 読むこと・書くこと 1107 1110)

- ・単元を通した言語活動を設定し、児童に何をどのように読み取らせるのか計画を立てる。
- ・授業中、文章を読ませる際には、課題を解決するために読む、必要な情報を得るために読む、紹介したり説明したりするために読む等、学習活動の目的を児童に確認する。

□相手を意識した必要な情報を的確に取り出す学習を行う。 (ガッテンプリント 読むこと・書くこと 1108 1109 1110)

- ①読書の量を増やす。読んだ本について、心に残ったことなどを伝え合う。
- ②限られた時間の中で文章を読み、必要な情報だけを取り出す学習。
- ③複数の文章から情報を集め、比較し関係付けて整理する学習。

ピブリオバトル、ブックトーク、アニメーション
図鑑・新聞等と比較しながら読む 等

【関連する問題 A 3 B 3 一二】

■解答類型から考えられるつまずき

- ③ 書き出しの言葉に続けて、六十字以上、百字以内にとめて書くこと。
- ② 【伝記「湯川秀樹」の一部】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- ① なぜ「自分の力で、やれるところまでやってみよう」という一文に心がひかれたのかを考えて書くこと。

「自分の力で、やれるところまでやってみよう。」

C 最も心がひかれた一文とその理由

この言葉は、自分の仕事を一つ仕上げた上でなければ、外国へ出かけたくなかった。と留学の話をつなげた湯川博士の言葉である。湯川博士はおさないうちから、積み木に熱中したり、書道にしようとしていた。また、

これらのことから「自分の力で、やれるところまでやってみよう」という一文は、ねばり強く物事に取り組む湯川博士のことをよく表していると思った。

わたしは、勉強やスポーツに取り組んでいるとき、どちらかというとあきらめてしまうことがある。これからは湯川博士のように、ねばり強く最後までやりとげようと思いたい。

(条件) ②

香樹は、大学を卒業した後も引き続き大学に残って研究を続けたが、なかなか成果を出さずできなかった。そのころ世界では、香樹が取り組んでいる研究の分野で新発見が相次いでいた。研究の見通しがつかず、香樹にとって苦しい日々が続いていた。

昼寝を問わず、香樹の頭の中には研究のことがあった。ふとんに入ってからも研究のことを考え、次々に浮かんでくるアイデアをわすれないために、まくらもとにはノートを置くようにした。そして、アイデアを思い浮かべたときに電灯をつけてノートに書きこむようにし、ねばり強く考え続けていた。香樹は、だれも知らない真実を探ろうとしていたのである。

(条件) ①

B 家族から外国への留学をすすめられた湯川博士は、自分の仕事を一つ仕上げた上でなければ、外国へ出かけたくないと断った。自分の力で、やれるところまでやってみよう。何度失敗してもよいと考えた。

B 3 二

山下さんは、最も心がひかれた一文として、Bの中から「自分の力で、やれるところまでやってみよう。」を選びました。そして、「ノートの一部」のCを書くために、もう一度伝記「湯川秀樹」を読み返しています。次の【伝記「湯川秀樹」の一部】を読み、Cの内容に入る内容を、おどの条件に合わせて書きましょう。

誤答から見たつまずき (滋賀県平均正答率 50.3%)

- 【つまずき 1】** 滋賀県誤答の割合 21.8%
(条件①) (条件②) の両方満たしていない。
- 【つまずき 2】** 滋賀県誤答の割合 7.8%
(条件①) は、満たしているが、(条件②) が満たしていない。

自分の考えの理由を説明するために根拠となる叙述を取り上げるという目的をもって読むことに、課題がある。また、全国と比べて無解答(14.2%)が多い。

【小学校算数】 重点的に取り組むこと

「自分の力で解けた」「よりよく解けた」の積み重ね ～全員に学びの実感・定着を促す時間の確保～

□授業の終わり 10分間を学びの実感・定着を促す時間にする。

- ・単元全体を見通した計画を立て、本時の付けたい力を明確にし、指導の重点を絞ることで、学習活動を吟味し、授業の終わり 10分間の時間を生み出す。

□適用問題や評価問題に取り組ませ、全員に本時の学びの定着を図り、子どもの学びを見取る。

- ・本時の学習のねらいが達成できたかどうかを確認するため、適用問題に取り組み、子ども自身が「一人でできた」「分かった」を実感する。また、理解をより確実にするため、子どもたち一人ひとりが本時に学習したことを説明する活動を通して、全員が説明できるかどうかペアで確かめ合う時間を設ける等、全員に本時の学びの定着を図る。

□学習内容の系統性を意識して指導する。

- ・前時までの学習と本時の学習の違いを明確にし、既習の学習で使えそうな見方・考え方をもとに本時の見通しをもたせる。
- ・本時の終わりに、「何が分かったのか」「何ができるようになったのか」「どのような考え方が解決に結び付いたのか」などの視点をもとに振り返り、学びを実感させる。

■解答類型から考えられるつまづき

A 2

答えが $12 \div 0.8$ の式で求められる問題を、下の 1 から 4 までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

- 1 mの重さが12 kgの鉄の棒^{ぼう}があります。この鉄の棒0.8 mの重さは何kgですか。
- 0.8 Lで板を12 m²ぬることができるペンキ^{ペンキ}があります。このペンキ1 Lでは、板を何 m²ぬることができますか。
- 赤いテープの長さは12 cmです。白いテープの長さは、赤いテープの長さの0.8倍です。白いテープの長さは何cmですか。
- 長さが12 mのリボン^{リボン}を0.8 mずつ切っていきます。0.8 mのリボンは何本できますか。

小数のかけ算・わり算：ガッテンプリント 503～506

【関連する問題 A 1 (2) (3) A 4 (2) A 8】

解答類型									
1	2	3	4	5	6	7	8	99	無解答
34.0	1.8	2.3	1.8	7.1	6.0	2.1	23.0	20.4	1.4
39.9	1.6	2.0	1.4	6.1	6.0	1.9	21.5	18.6	1.0

1	◎	2, 4 と解答しているもの
2		1 と解答しているもの
3		2 と解答しているもの
4		3 と解答しているもの
5		4 と解答しているもの
6		1, 2, 4 と解答しているもの
7		1, 2 と解答しているもの
8		1, 4 と解答しているもの
99		上記以外の解答
0		無解答

↑ 上段は滋賀県の割合、下段は全国の割合
 滋賀県の正答率 34.0%
 全国の正答率 39.9%

「4」を含めて解答している子どもの割合は合計70.1%以上いるが、「2」を含めて解答している子どもの割合が小さいことから、「1あたりの量」を求める割り算の意味理解に課題がある。

B 4 (2)

【はるなさんの説明】

横に並んでいる5つの数「6, 12, 18, 24, 30」の和90は、真ん中の数18の5倍になっています。

今度は、横に並んでいる数が7つの場合について調べ、【はるなさんの説明】と同じように説明します。

- (2) 2の段^{ぐん}の横に並んでいる7つの数「4, 6, 8, 10, 12, 14, 16」について【はるなさんの説明】と同じように説明すると、どのようになりますか。言葉と数を使って書きましょう。

【関連する問題 B 4 (1)】

解答類型		
滋賀県の正答率	55.9%	全国比 -3.6%
滋賀県の無解答率	13.4%	全国比 +2.1%
説明をしようとしているが、言葉や数が不足した不十分な説明の割合の合計	21.4%	

学習したことを数字や場面を変えて適用・活用し、数学的に表現することに課題がある。

【小学校理科】 重点的に取り組むこと

「考察」を大切にした授業づくり ～「より妥当な考えをつくりだす力」を育てる～

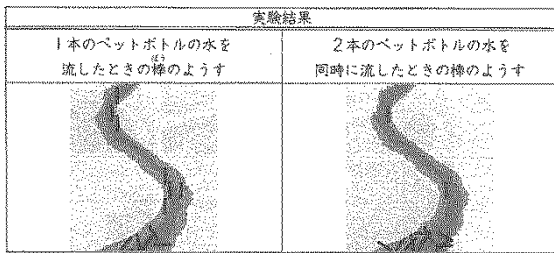
- 理科の問題解決の過程
- 自然事象に対する気付き
 - 問題の見だし 予想・仮説の設定
 - 検証計画の立案
 - 観察・実験
 - 結果の整理
 - 考 察**
 - まとめ

- 「結果」と「考察」を区別して指導する。
 - ・「結果」は事実、「考察」は解釈。考察では、「このことから…が分かる。」のような話型を使って、実験結果（事実）からどのようなことが言えるのかを考えていく。
- 観察・実験をするだけでなく、その後の「考察」を大切にする。
 - ・①自分の考えをもつ。②自分の考えを書く。③自分の考えを基にペアやグループ、全体で話し合う。3つのステップで「考察」に時間をかける。
 - ・特に③の「話し合い活動」を充実させる。様々な異なる意見の中から合意形成を図ることで「より妥当な考えをつくりだす力」を育てる。

【関連する問題 2 (3)・2 (4)・4 (2)・4 (4)】

■解答類型から考えられるつまずき

2 (3) <滋賀県の正答率 19.4% 全国の正答率 20.1%>



(3) 上の実験の結果から、川を流れる水の量が増え、川の曲がっているところの外側と内側の地面のけずれられ方は、どのようになると考えられますか。下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを実験結果の「水の量」と「溝のようす」がわかるようにして書きましょう。

- 1 外側も内側もけずれられる。
- 2 外側も内側もけずれられない。
- 3 外側だけがけずれられる。
- 4 内側だけがけずれられる。

【A】番号を「1」と解答した子どもの割合
滋賀県：42.8%
全国：41.7%

←実験の目的を正しく把握できていないことに課題がある。

【B】番号を「1」と解答し、正答を記述した子どもの割合
滋賀県：19.4%
全国：20.1%

←考察した内容を記述することに課題がある。

実験結果を基に分析して考察したことを、キーワードを用いて的確に記述することに課題がある。

<学習指導に当たって>
実験の目的を確認し、結果からどのようなことが言えるのか、「何となく」ではなく、考えの根拠となる事実を明確にした「考察」を大切にする。

<解答類型>

	解答類型								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
滋賀県	6.2%	1.9%	11.3%	10.3%	6.9%	0.5%	4.2%	1.5%	57.2%
全国	6.3%	1.7%	12.1%	9.8%	6.5%	0.5%	3.7%	1.1%	58.3%
	正答			誤答					

【正答の条件】 番号を「1」と解答し、次の①、②の全てを記述している。

- ①「2本のペットボトルの水を同時に流して、水の量を増やすと」など、条件について、一度に流す水の量を増やしたことを示す趣旨で解答しているもの
- ②「みぞの曲がっているところの外側と内側の両方も棒がたおれたから」など、実験結果について、溝の曲がっているところと外側と内側の両方で棒が倒れた様子を示す趣旨で解答しているもの

番号	記述内容
1	①、②の全てを記述しているもの
2	②のみを記述しているもの
3	条件について、流した水の単位時間あたりの量の増加ではなく、総量の増加を示す趣旨と②を記述しているもの
4	①のみを記述しているもの
5	条件について、流した水の単位時間あたりの量の増加ではなく、総量の増加を示す趣旨を記述しているもの
6	条件について、流した水の単位時間あたりの量の増加ではなく、水の勢いや速さを示す趣旨を記述しているもの
7	類型1から類型6以外の内容で記述しているもの
8	無回答
9	番号を「1」以外で解答